

※本ニュースリリースは株式会社NTTデータ ニューソン、ヨシダ印刷株式会社と株式会社NTTデータ北陸が共同で配信しています。重複して配信されることがありますが、ご了承願います。

2017年7月3日

「スマートグラスを活用した遠隔作業支援システム」の実証実験を開始 ～生産現場の常識を変える：機器オペレーターが自ら機器をメンテナンス～

株式会社NTTデータ ニューソン
ヨシダ印刷株式会社
株式会社NTTデータ北陸

株式会社NTTデータ ニューソン（本社：東京都港区、代表取締役社長：戸村 元久、以下NTTデータ ニューソン）、ヨシダ印刷株式会社（本社：石川県金沢市、代表取締役社長：吉田 克也、以下ヨシダ印刷）と株式会社NTTデータ北陸（本社：石川県金沢市、代表取締役社長：増田 成利、以下NTTデータ北陸）は、株式会社NTTデータの R&D 成果を活用して開発したNTTデータ ニューソンのソリューション「スマートグラスを活用した遠隔作業支援システム^{※1}」の実証実験を7月3日より開始します。

この実証実験では、生産現場で各種機器を利用しているユーザー側の機器オペレーター自身がスマートグラスを装着し、遠隔地にいる機器メーカーの保守サービス員からの指示・サポートだけでメンテナンスを実施します。この取り組みにより、機器メーカー側は保守サービス員を派遣する負担が減り、またユーザー側は現場の機器オペレーターのノウハウレベルに左右されず機器の早期復旧が可能になり、双方メリットを享受出来ることが期待されます。

今回の実証実験は三社協業の第一歩となり、今後はこの検証結果を遠隔作業支援システムに反映して実運用につなげ、北陸地方の機械メーカーを中心としたユーザーへの展開を目指します。

【実証実験の実施に至る背景】

ヨシダ印刷をはじめとする多くの生産現場では、生産設備の各種機器メンテナンスなどが必要な場合、都度機器メーカーから技術者や専門の保守サービス員を派遣してもらい対応してもらいます。しかし、その間に発生する時間ロスや代替コストなどによる生産効率の低下は否めず、改善を図る必要がありました。そこで、その改善手段として「スマートグラスを活用した遠隔作業支援システム」を選択し実証実験を行います。



スマートグラスを装着した機器オペレーター

これまでの「スマートグラスを活用した遠隔作業支援システム」は機器メーカーの保守サービス員がスマートグラスを装着・操作し、同メーカー内からの指示・サポートを遠隔地より受けるという状況を前

提としていました。しかし、ノウハウを持った保守サービス員は数が限られ、全国への移動も限度があります。そこで、現場の設備を目前にしているユーザー側の機器オペレーターがスマートグラスを装着・操作し、遠隔地にいる機器メーカーの保守サービス員からの指示・サポートだけで機器交換などのメンテナンス作業をスムーズに実施できるかどうかを検証します。

【実証実験の概要】

◆目的：

「スマートグラスを活用した遠隔作業支援システム」を生産現場に導入し以下を検証します。

- ・ 生産設備機器の休止時間はどの程度短縮するか
- ・ 保守サービス員の負担がどの程度軽減するか
- ・ 機器オペレーターによる保守作業がスムーズに進行できるか

◆実施期間：

2017年7月～2017年12月（予定）（約6カ月）

メンテナンス知識の無いユーザー側の機器オペレーターがスマートグラスを使用することを考慮し、機器メーカー側の保守サービス員からの指示が明確に伝わり実行できる為の最適な方法を長期間に渡って検証します。

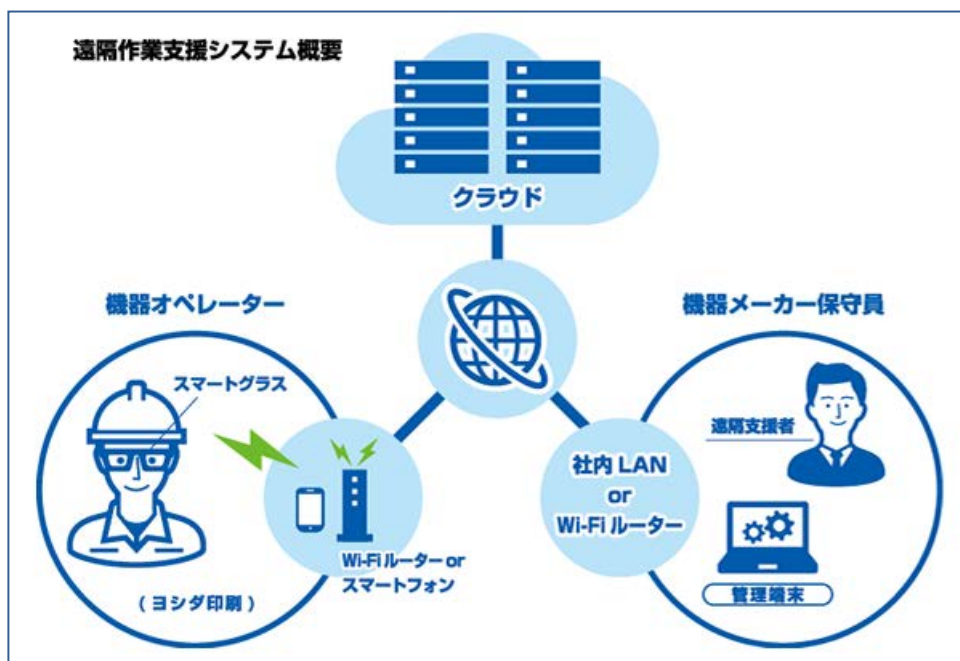
◆場所：

ヨシダ印刷工場内（金沢市）

◆役割分担：

- ・ NTTデータ ニューソン：「スマートグラスを活用した遠隔作業支援システム」の開発・販売を行っており、今回の実証実験にこのシステムを提供。実証実験中に発生すると想定される、遠隔作業支援システムやスマートグラス本体の操作や機能詳細などの問合せに対応。
- ・ ヨシダ印刷：生産設備を保有しており、スマートグラスを着用して機器メンテナンスを実行。今回の実証実験の主担当。
- ・ NTTデータ北陸：現地でのプロジェクト推進を支援。東京拠点のNTTデータ ニューソンと金沢市のヨシダ印刷を結ぶための各種連絡窓口。

なお、今回のこの実験は、ヨシダ印刷のグループ会社である、ワイピービズインブルー株式会社（本社：石川県金沢市、代表取締役社長：吉田克也）がプロジェクト推進の役割を持って進めています。



遠隔作業支援システム概要

【実験の成果】

この取り組みにより、ユーザー側のヨシダ印刷は、現場の機器オペレーターのノウハウレベルに左右されず早期のシステム復旧が可能になり、生産効率を維持または向上させることが期待できます。

また、機器メーカー側は全国に納品されている機械・設備のユーザーへ、自社の熟練技術者の高レベルなサポートをリアルタイムに提供することが可能になるとともに、技術者派遣の移動時間や費用を低減させることで、サービスレベルを大きく向上させ、今後の拡販にも寄与することが期待されます。

【今後について】

N T Tデータ ニューソンは、今回の実証実験で得られた情報を「スマートグラスを活用した遠隔作業支援システム」にフィードバックし、機能の改善を行なうとともに、印刷業界の事例を他の製造現場に展開していきます。

ヨシダ印刷グループは実証実験を終了後、実運用に向けての修正を実施した上で、今回の実績を元に、拠点である北陸地方における同システムの営業販売を行うための業務提携をN T Tデータ北陸、N T Tデータ ニューソンと進めていく予定です。

※1

「スマートグラスを活用した遠隔作業支援システム」は、現場で単独作業を行う作業者がスマートグラスをハンズフリーで操作し、作業進捗状況や映像等を遠隔地の管理監督者に共有することにより、管理監督者からの的確な指示やサポートを実現します。技術伝承や教育などにも活用できます。

<http://www.newson.co.jp/solutions-and-services/products/smartglass.html>

【各社概要】

◆株式会社N T Tデータ ニューソン

設立：昭和49年2月（1974年）

本社所在地：東京都港区赤坂

Web ページ：<https://www.newson.co.jp/>

事業内容：システム開発全般、組込ソフトウェア開発、ソリューション推進

◆ヨシダ印刷株式会社

創業：明治39年6月（1906年）

本社所在地：金沢本社：石川県金沢市、東京本社：東京都墨田区

Web ページ：<https://www.yoshida-p.co.jp/>

事業内容：各種印刷物の企画・制作、編集、印刷、加工、各種デジタルメディアの企画・制作

◆株式会社N T Tデータ北陸

設立：平成3年1月（1991年）

本社所在地：石川県金沢市

Web ページ：<http://www.nttdata-hokuriku.co.jp/>

事業内容：システムインテグレーション事業、ネットワークシステムサービス事業

◆ワイピービズイングループ株式会社

設立：平成28年3月（2016年）

本社所在地：金沢オフィス：石川県金沢市、東京オフィス：東京都墨田区

Web ページ：<https://www.yp-bizimprove.jp/>

事業内容：システム開発、コンサルティング業務

【本件に関するお問い合わせ先】

<p>■ 報道関係のお問い合わせ先</p> <p>株式会社NTTデータ ニューソン 営業部 営業推進課 渡邊（わたなべ） Tel : 03-5545-8630</p> <p>ヨシダ印刷グループ・ ワイピービズインブルー株式会社 西野（にしの） Tel : 076-245-9550</p> <p>株式会社NTTデータ北陸 企画部 企画担当 山下（やました） Tel : 076-232-5000</p>	<p>■ 製品・サービスに関するお問い合わせ先</p> <p>株式会社NTTデータ ニューソン 営業部 吉谷（よしたに）、沖野（おきの） Tel : 03-5545-8640</p> <p>ヨシダ印刷グループ・ ワイピービズインブルー株式会社 西野（にしの） Tel : 076-245-9550</p> <p>株式会社NTTデータ北陸 リージョナルビジネス事業部 法人担当 浦嶋（うらしま）、杉林（すぎばやし） Tel : 076-224-3410</p>
---	---

ニュースリリースに掲載されている、サービス内容、サービス・製品の価格、仕様、お問い合わせ先、その他の情報は、発表日現在の情報です。その後予告なしに変更となる場合があります。また、ニュースリリースにおける計画、目標などは様々なリスクおよび不確実な事実により、実際の結果が予測と異なる場合もあります。あらかじめご了承ください。